

平成26年度 加東市滝野庁舎空調設備改修工事 実施設計書

工 事 番 号 加企企第23号

工 事 場 所 加東市 下滝野 地内

工 種 機械設備工事

兵庫県 加東市

内 訳				概 要
	実 施	今回変更	増 額	
設計額	円	円	円	滝野庁舎 1F 災害対策室 エアコン設置 2 台
請負額	円	円	円	
	請負		日 数	平成27年 3月25日まで
(起工又は変更理由)				

(起工又は変更理由)

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	加企企第23号	平成26年度 加東市滝野庁舎空調設備改修工事					
A	建築工事		1.0	式			
B	電気設備工事		1.0	式			
C	機械設備工事		1.0	式			
D	撤去・処分工事		1.0	式			
	直接工事費計						
E	共通仮設費		1.0	式			
F	現場管理費		1.0	式			
G	一般管理費		1.0	式			
	計						
H	消費税相当額		1.0	式			
	工事費計						

番 号	名 称	内 容	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内装工事		1.0	式			
3	外構基礎工事		1.0	式			
	計						

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	内部脚立足場	並列 H=1.8 1ヶ月	18.0	m ²			
	養生	仕上げ	30.0	m ²			
	清掃・片付け	竣工	30.0	m ²			
	計						

番 号	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	内装工事						
	天井：岩綿吸音板	厚12.0 ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎｰﾄﾞ 厚9.5捨張共	1.6	m ²			
	天井：化粧ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎｰﾄﾞ	厚9.5	10.0	m ²			
	塩ビ製廻り縁		10.0	m			
	屋内軽量鉄骨天井下地	野縁19型@360 下地張あり	1.6	m ²			
	屋内軽量鉄骨天井下地	野縁19型@300 直張り用	10.0	m ²			
	屋内軽量鉄骨 天井下地開口補強	野縁19型 640×1245	1.0	カ所			
	屋内軽量鉄骨 天井下地開口補強	野縁19型 840×840	1.0	カ所			
	天井仕上 補修	既設天井材再取付 910×455	1.0	カ所			
	照明スイッチ 移設	スイッチBOX移設、結線替え モール一部撤去	1.0	式			
	計						

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
3	外構基礎工事						
	根切り 人力	つぼ堀	0.7	m3			
	埋戻し 人力	発生土	0.3	m3			
	発生土処理	場内敷きならし	0.4	m3			
	碎石地業（再生材）	土間下	0.2	m3			
	溶接金網敷き	φ 6-150×150 敷込共	3.3	m ²			
	土間コンクリート	FC18-15	0.5	m3			
	土間コンクリート打手間	カート打ち	0.5	m3			
	コンクリート天端直押エ		1.7	m ²			
	普通型枠	基礎・運搬込	1.6	m ²			
	計						

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
B	電気設備工事						
1	空調・動力設備工事						
	ビニル電線管	EP31mm <露出>	4.4	m			
	厚鋼電線管	GP28mm <露出>	4.4	m			
	プルボックス 鋼製 錆止め 端子無し	150×150×100mm	1.0	ヶ			
	プルボックス ステンレス製 完全防水	150×150×100mm	1.0	ヶ			
	架橋PE絶縁耐燃性PEシースケーブル	600V EM-CE 5.5㏼-3C <コロガシ>	23.0	m			
	〃	600V EM-CE 8㏼-4C <コロガシ>	25.0	m			
	漏電ブレーカー	ELCB 2P2E 30AF/15AT	1.0	個			
	〃	ELCB 3P3E 50AF/40AT	1.0	個			
	丸型用貫通処理工事(壁・床共用)	径100	3.0	ヶ所			
	斫り工事	コンクリート壁75mm×厚さ200mm程度	3.0	ヶ所			
	塗装工費		1.0	式			
	計						

[illegible]

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	機器設備工事						
	空冷ヒートポンプ ビル用室外機	冷房/暖房 22.4/25.0 k w	1.0	組			
	空冷ヒートポンプ 室内機	2方向天井カセット 7.0/8.0 k w	1.0	組			
	空冷ヒートポンプ 室内機	4方向天井カセット 8.0/9.0 k w	1.0	組			
	機器搬入据付工事		1.0	式			
	既設機器撤去工事	既設FC8、10	1.0	式			
	計						

番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
2	配管設備工事						
	冷媒用保温付銅管	屋内一般9.5φ 10mm	58.1	m			
	冷媒用保温付銅管	屋内一般15.9φ 20mm	35.5	m			
	冷媒用保温付銅管	屋内一般19.1φ 20mm	12.1	m			
	冷媒用保温付銅管	屋外露出9.5φ 10mm	17.0	m			
	冷媒用保温付銅管	屋外露出19.1φ 20mm	17.0	m			
	硬質塩化ビニル管	屋内一般 V P 25	8.2	m			
	渡り配線工事		1.0	式			
	リモコン配線工事		1.0	式			
	保温工事		1.0	式			
	貫通工事	100φ	3.0	ヶ所			
	計						

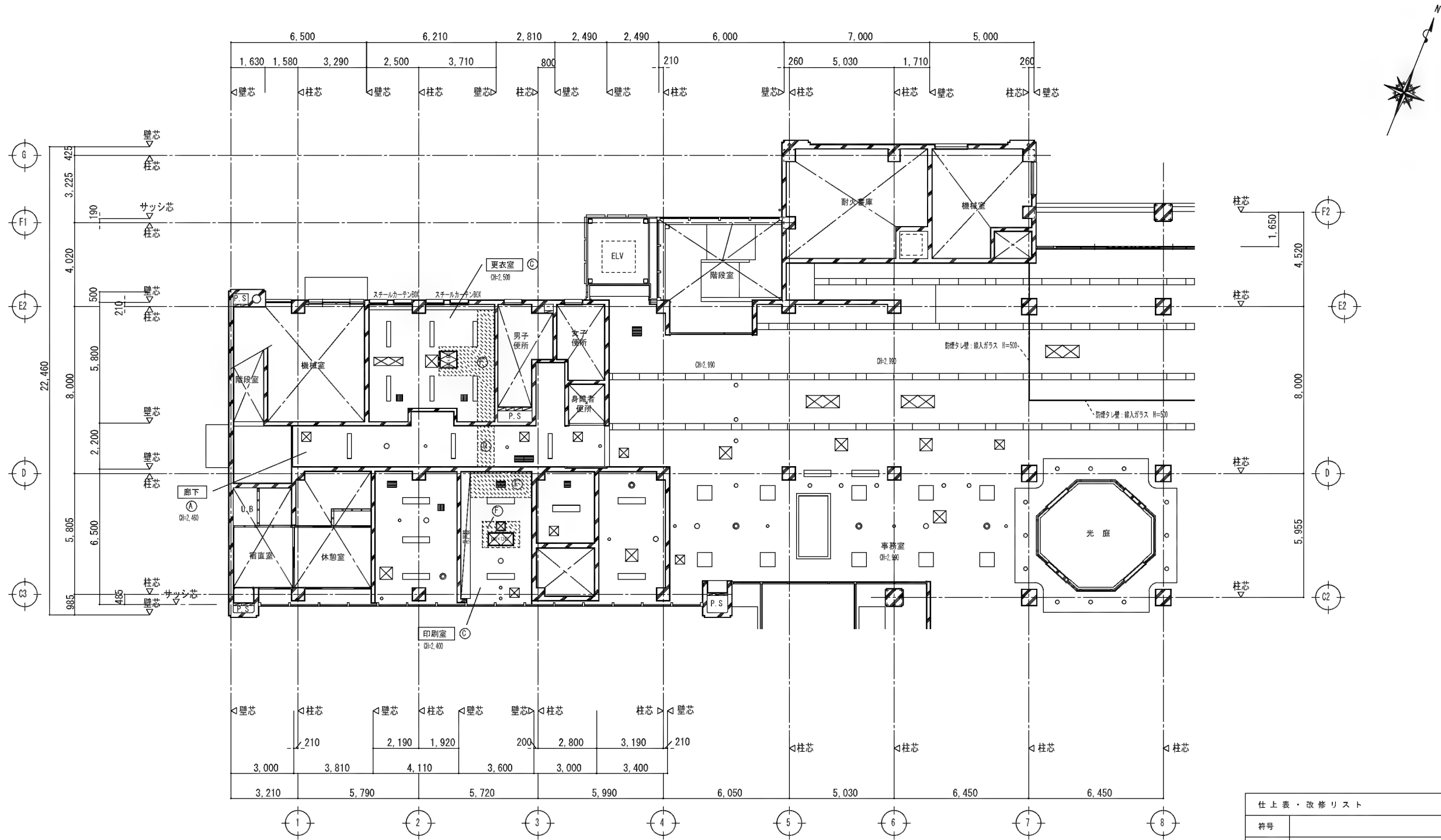
番 号	名 称	内 容	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
D	撤去・処分工事						
	天井：カッター切	ボード類	34.5	m			
	天井：岩綿吸音板厚12.0 撤去	下張りPB厚9.0共	1.6	m ²			
	天井：岩綿吸音板 撤去	厚9.0	4.8	m ²			
	天井：化粧ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎｰﾄ 撤去	厚9.0	14.3	m ²			
	塩ビ廻縁 撤去		24.9	m			
	軽鉄天井下地 撤去		20.7	m ²			
	中木 撤去	抜根共	1.0	本			
	低木 撤去	抜根共	3.0	本			
	<発生材 積込・運搬費>						
	鉄くず類		0.1	m ³			
	ボード類		0.2	m ³			
	<発生材処分費>						
	鉄くず類		45.2	kg			
	ボード類		31.1	kg			
	計						

加東市滝野庁舎空調設備改修工事

図面リスト

No.	SCALE	図 面 名	No.	SCALE	図 面 名	No.	SCALE	図 面 名
A - 01	——	改修建築工事特記仕様書（１）	E - 01	——	電気設備 特記仕様書	M - 01	——	機械設備 特記仕様書
A - 02	——	改修建築工事特記仕様書（２）	E - 02	——	分電盤図計画書	M - 02	——	冷暖房設備工事 系統図 機器一覧表
A - 03	——	配置図	E - 03	1:150	空調・動力設備 1階平面図	M - 03	1:100	1階平面図(冷暖房設備工事)
A - 04	1:700	1階平面図<改修前後>				M - 04		冷暖房設備工事 撤去機器一覧表
A - 05	1:150	1階天井伏図<改修前>				M - 05	——	冷暖房設備工事 撤去系統図
A - 06	1:150	1階天井伏図<改修後>				M - 06	——	冷暖房設備 撤去平面図

[illegible]



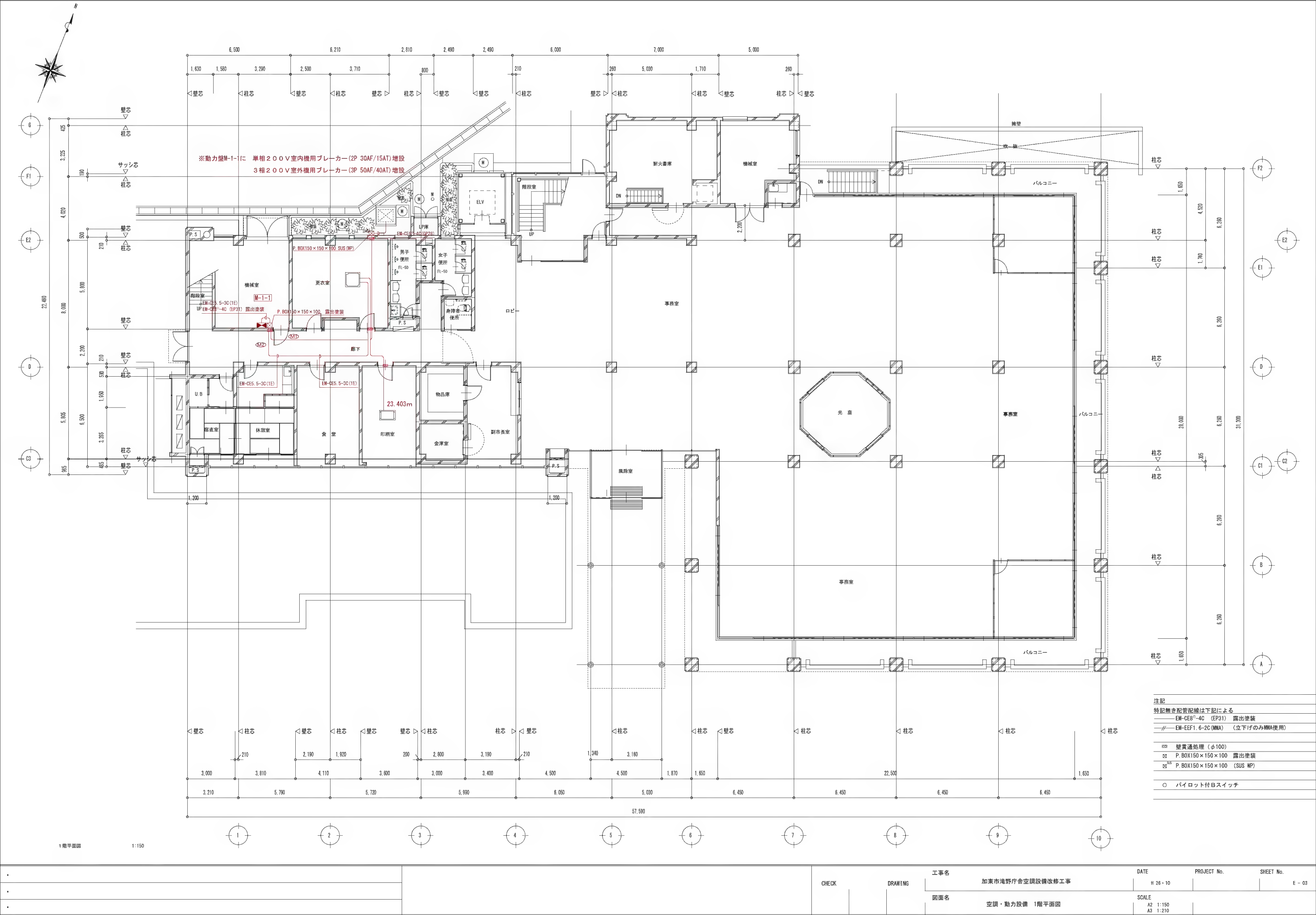
<改修後> 1階天井伏図 1:150

凡 例<改修後>	
室 名	今般工事対象室を示す

仕 上 表 ・ 改 修 リ ス ト	
符号	仕 上
(A)	岩綿吸音板厚12.0+プラスターボード厚9.0 (L G S 下地) <既設のまま>
(B)	岩綿吸音板厚9.0 (L G S 下地) <既設のまま>
(C)	化粧プラスターボード 厚9.0 (L G S 下地) <既設のまま>
(D)	岩綿吸音板厚12.0+プラスターボード厚9.5 (L G S 下地) <仕上下地共新設>
(E)	岩綿吸音板厚9.0 (L G S 下地) 直張り工法 <仕上下地共新設>
(F)	化粧プラスターボード 厚9.5 (L G S 下地) <仕上下地共新設>
	新設範囲を示す ※天井仕上材新設に伴う範囲(壁際、柱型際)を連続新設範囲とすること
	アルミ製天井点検口 450角 開口補強共 <新設>
	天井カセット空調機用開口 <新設>

1. 工事概要				
工事名称	加東市滝野庁舎空調設備改修工事			
工事場所	加東市 下滝野地内			
2. 特記事項				
共通仕様書	<p>本工事は本特記仕様書並びに設計図に基づき、</p> <p>公共建築（改修）工事標準仕様書及び公共建築設備工事標準図（各電気設備工事編・国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修・最新版）</p> <p>建築基準法、消防法・内線規定等の関係諸規定に準拠し完全に施工のこと。</p>			
諸 手 続	本工事に必要な諸官庁及び電力会社への申請は全て請負者が行い、費用も全て請負者負担とする。			
軽微な変更	<p>設計図、仕様書の中で納まり、又は取り合い関係が生じた軽微な変更、並びに本設計図に明記なき事項でも機能上、</p> <p>当然必要な事項は係員の指示に従い施工すること。尚、この場合原則として工事費の増額は行わない。</p>			
工 程 表	<p>請負者は工事着手前に施工図及び工程表を作成し係員の承諾を受けた後、施工すること。</p> <p>尚、照明灯具盤類は製作図を作成し、係員の承諾後、発注製作すること。</p>			
現場責任者	工事請負者は工事着手と共に現場担当技術者を定め、その資格、業務内容等を明示した書類を提出し、係員の承認を受けること。			
設計図書優先順位	設計図書中の相互に差異のある場合の優先順位は次の通りとする。但し、現場説明事項及び質疑回答書は最優先とする。			
	１）特記仕様書 ２）設計図書 ３）共通仕様書			
立ち会い検査	<p>各工事は、予め係員の支持した工程に達した時、立ち会い検査を受けること。</p> <p>施工後の検査が不可能又は困難な工事は、その施工に際し立ち会い検査を受けること。</p>			
提出書類	<p>施工時において、下記の書類、図面等２部を指定の様式に従い１ヶ月以内に提出すること。</p> <p>１）工事記録写真 ２）竣工写真 ３）機器取扱説明書及び保証書 ４）各種試験成績書 ５）機器完成図書</p> <p>６）竣工図 ７）予備品目録 ８）ＣＡＤデータ（ＪＷ）</p>			
動力・水・その他	<p>１）仮設工事用電力及び水並びに諸手続等の費用は全て請負者の負担とする。</p> <p>２）本設備の電力、水等は使用開始日以降市負担、工事期間中の仮設電力、用水は無償提供する。</p>			
消防検査	<p>１）消防検査及びその手続きを行うこと。</p> <p>２）上記の費用は請負者の負担とする。</p>			
工事種目	名 称	屋外	屋内	
	１ 受変電 設 備 工 事	・	・	
	２ 幹線 設 備 工 事	・	・	
	３ 動力 設 備 工 事	○	○	
	４ 電灯コンセント 設 備 工 事	・	○	
	５ 電話 設 備 工 事	・	・	
	６ LAN 設 備 工 事	・	・	
	７ テレビ視聴 設 備 工 事	・	・	
	８ インターホン 設 備 工 事	・	・	
	９ 電気錠 設 備 工 事	・	・	
	１０ トイレ呼出 設 備 工 事	・	・	
	１１ 機械警備 設 備 工 事	・	・	
	１２ 放送 設 備 工 事	・	・	
	１３ 自動火災報知 設 備 工 事	・	・	
	１４ 防接煙制御 設 備 工 事	・	・	
	１５ 既設体育館送り 設 備 工 事	・	・	
	１６ AV警備 設 備 工 事	・	・	

[illegible][illegible]



注記	
特記無き配管配線は下記による	
EM-CEB TM -4C (EP31)	露出塗装
EM-EEF1.6-2C (MMA)	(立下げのみMMA使用)
壁貫通処理 (φ100)	
P BOX150×150×100	露出塗装
P BOX150×150×100	(SUS WP)
○ バイロット付Bスイッチ	

・	CHECK	DRAWING	工事名	DATE	PROJECT No.	SHEET No.
			加東市滝野庁舎空調設備改修工事	H 26・10		E - 03
			図面名	SCALE		
・			空調・動力設備 1階平面図	A2 1:150 A3 1:210		
・						

加東市滝野庁舎空調設備改修工事		仕様書	
<div> <div>1. 工事概要</div> <div> <div>1. 工事場所</div> <div>加東市下流野地内</div> <div>----- m</div> </div> <div>2. 敷地面積</div> <div>3. 工事項目</div> </div>			
滝野庁舎		●印をつけたものを適用し、各一式とする。	
	1 F	2 F	3 F
空気清和設備	● 増設	○	○
換気設備	○	○	○
排気設備	○	○	○
自動制御設備	○	○	○
衛生器具設備	○	○	○
給水設備	○	○	○
排水設備	○	○	○
給湯設備	○	○	○
消火設備	○	○	○
ガス設備	○	○	○
浄化槽設備	○	○	○
配管機器設備	○ 各項目に含む	○	○
撤去工事	●	○	○
仮設工事	○	○	○

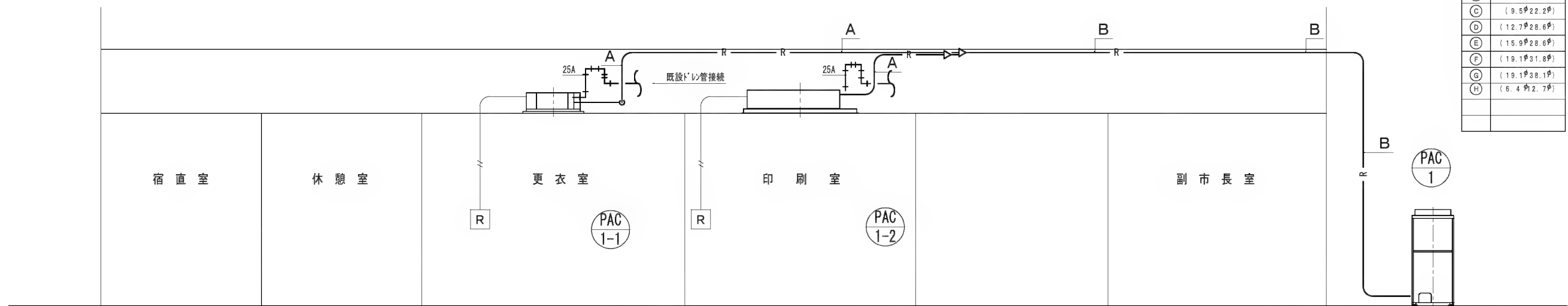
Ⅱ 工事仕様	
1	<p>●印及び特記仕様に記載されていない事項は、次の●がついた国土交通省大臣官房官庁事務部の仕様書による。</p> <p>●「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成22年版）」（以下、「標準仕様書」という）</p> <p>●「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成22年版）」（以下、「改修標準仕様書」という）</p> <p>ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は「標準仕様書」による。</p> <p>●「公共施設設備工事標準図書（機械設備工事編）（平成22年版）」（以下、「標準図」という。）</p>
2	<p>特記仕様</p> <p>（1）項目及び特記仕様は、●印がいたいたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は※印を適用する。</p> <p>（2）工事現場に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様書は当該図面による。</p> <p>（3）機器は全てメーカー標準仕様とする。</p>

[illegible][illegible][illegible][illegible]

機器一覽表

[illegible]

系 統 図



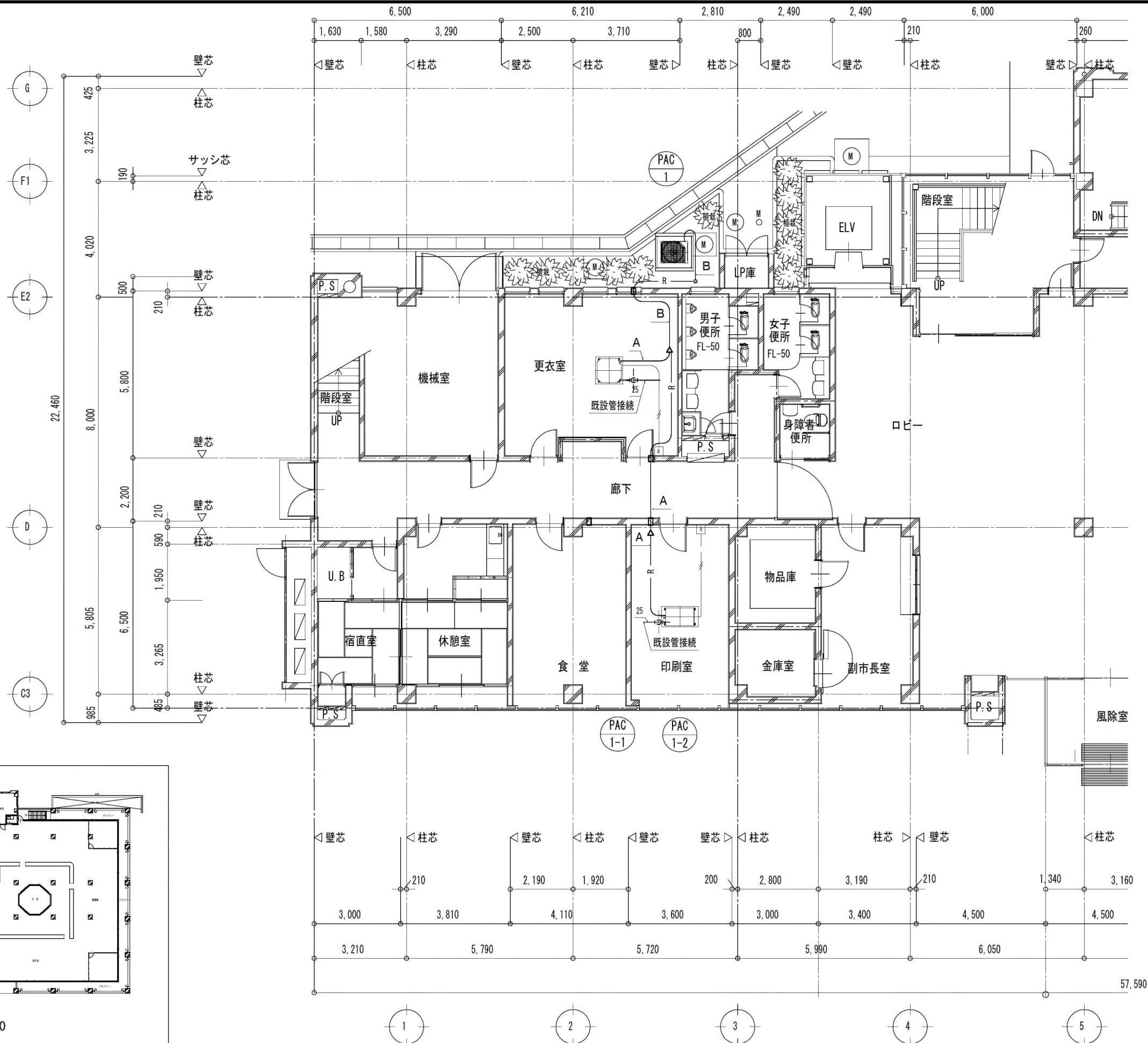
冷媒管サイズ	
記号	冷 媒 管
(A)	(9.5φ15.9φ)
(B)	(9.5φ19.1φ)
(C)	(9.5φ22.2φ)
(D)	(12.7φ28.6φ)
(E)	(15.9φ28.6φ)
(F)	(19.1φ31.8φ)
(G)	(19.1φ38.1φ)
(H)	(6.4φ21.7φ)

注) 室外機 ←→ 室内機間の渡り配線(本工事)は、EM-CEES 2.0-2Cとし、冷媒管に共巻とする。

室内機 ←→ 室内機間の渡り配線（本工事）は、EM-CEES 2.0-2Cとし、冷媒管に共巻とする。

室内機 ←→ リモコン間の操作線（本工事）は、EM-CEES 1.25-2Cとする

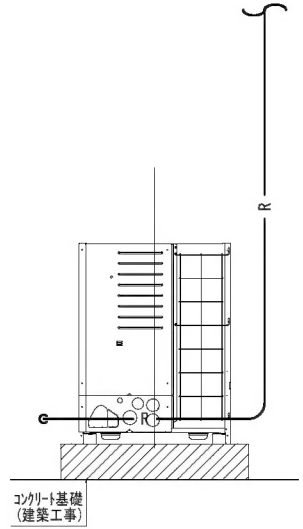
h) 冷媒管で屋内・屋外露出の外装はSUSラッキングとする。



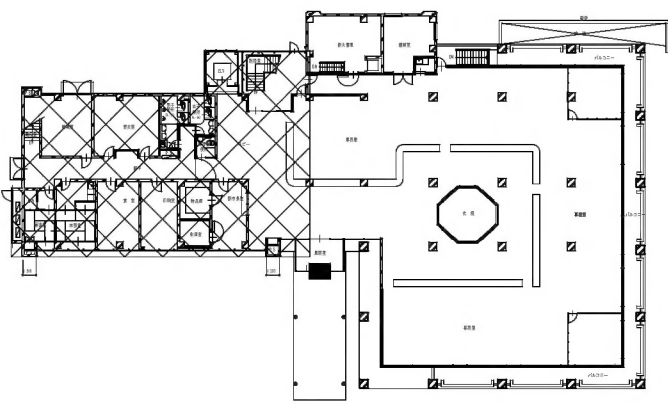
冷媒管サイズ	
記号	冷媒管
①	(9.5φ10.5φ)
②	(9.5φ10.5φ)
③	(9.5φ10.5φ)
④	(12.7φ18.0φ)
⑤	(15.0φ20.0φ)
⑥	(15.0φ21.0φ)
⑦	(15.0φ21.0φ)
⑧	(15.0φ21.0φ)
⑨	(15.0φ21.0φ)
⑩	(15.0φ21.0φ)

既設壁 梁貫通 (補修共)

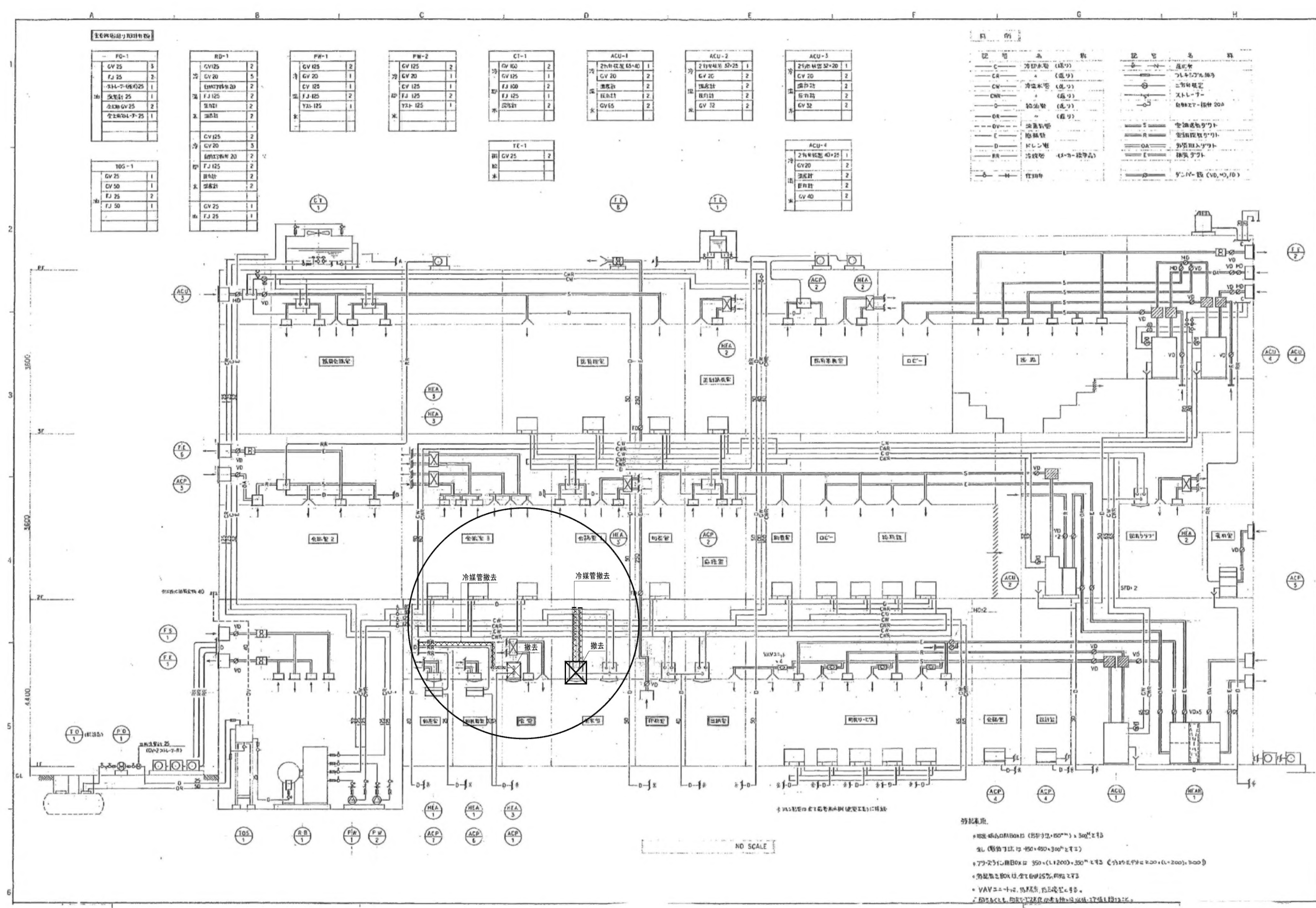
室外機詳細図



縮尺1/30



KEY PLAN 1/500

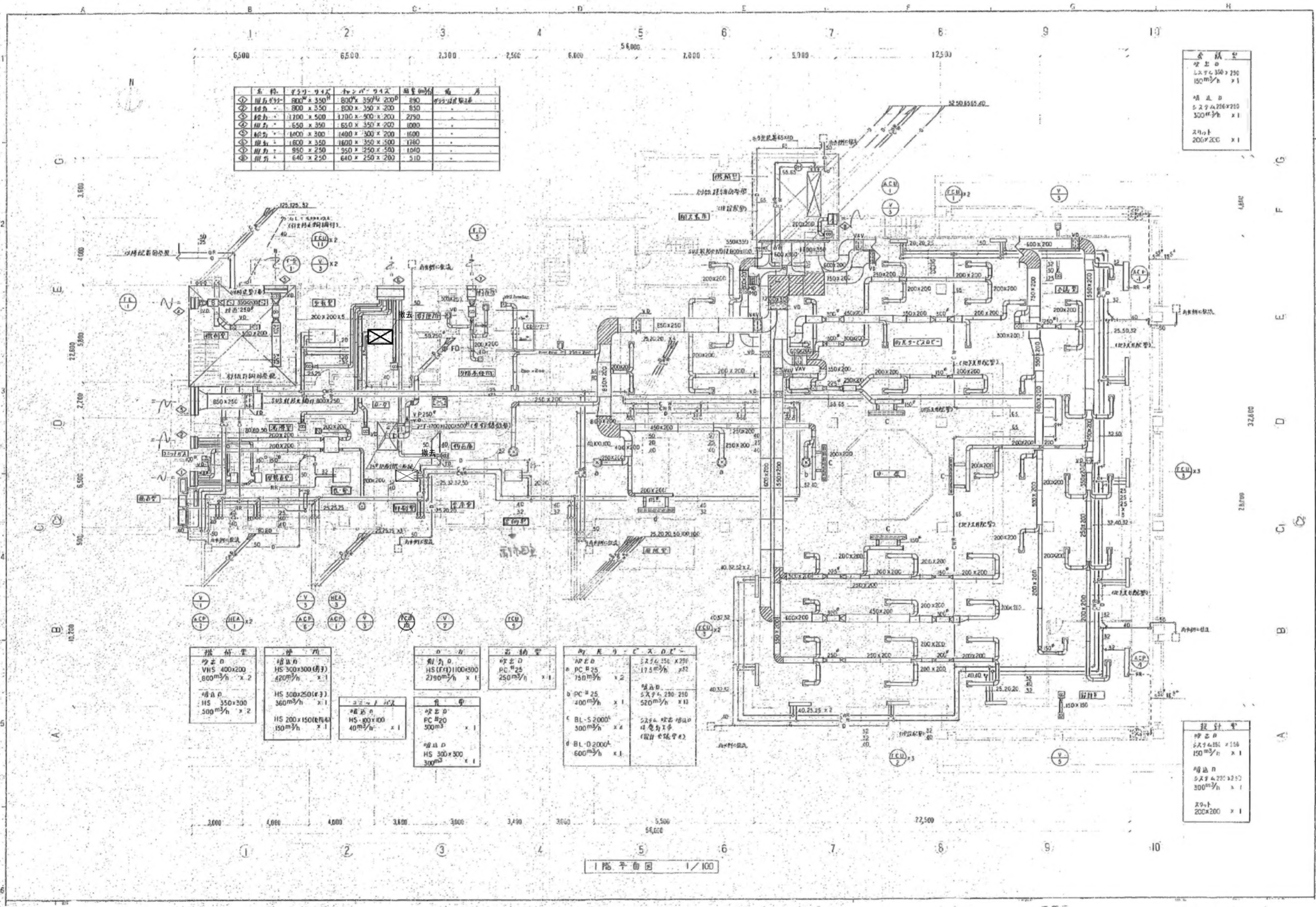


主配管設備の取付位置		
PQ-1	GV 25	3
	FJ 25	2
	25mm 25mm 25mm	1
	全長 25	2
	全長 25mm 25mm	1
RD-1	GV 25	2
	GV 20	5
	25mm 25mm 25mm	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
PW-1	GV 125	2
	GV 20	1
	GV 125	1
	FJ 125	2
	全長 125	1
PW-2	GV 125	2
	GV 20	1
	GV 125	1
	FJ 125	2
	全長 125	1
CT-1	GV 100	2
	GV 125	1
	FJ 100	2
	FJ 125	1
	全長 100	2
ACU-1	25mm 25mm 25mm	1
	GV 20	2
	全長 25	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
ACU-2	25mm 25mm 25mm	1
	GV 20	2
	全長 25	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
ACU-3	25mm 25mm 25mm	1
	GV 20	2
	全長 25	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
ACU-4	25mm 25mm 25mm	1
	GV 20	2
	全長 25	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
ACU-5	25mm 25mm 25mm	1
	GV 20	2
	全長 25	2
	FJ 125	2
	全長 25	2
T.E-1	GV 25	2
	GV 20	2
	FJ 25	2
	FJ 50	1
	FJ 50	1

記号	名称	単位	数量
C	冷却水配 (送リ)		
CR	冷却水配 (送リ)		
CW	冷却水配 (送リ)		
CWR	冷却水配 (送リ)		
O	給油配 (送リ)		
OR	給油配 (送リ)		
OV	送油配 (送リ)		
E	送油配 (送リ)		
D	送油配 (送リ)		
RR	送油配 (送リ)		
注	注		

記号	名称	単位	数量
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		
N	送油配 (送リ)		

特記事項
※ 配管の寸法は、図面に示す通りとする。
※ 配管の材質は、図面に示す通りとする。
※ 配管の接続は、図面に示す通りとする。
※ 配管の固定は、図面に示す通りとする。
※ 配管の塗装は、図面に示す通りとする。



設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

設備	形式	寸法	容量	備
①	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
②	暖房	800 x 350	800 x 350 x 200	850
③	暖房	1100 x 500	1100 x 500 x 200	2750
④	暖房	650 x 350	650 x 350 x 200	1000
⑤	暖房	1400 x 300	1400 x 300 x 200	1600
⑥	暖房	1600 x 350	1600 x 350 x 200	1760
⑦	暖房	950 x 250	950 x 250 x 200	1040
⑧	暖房	640 x 250	640 x 250 x 200	510

1階平面図 1/100